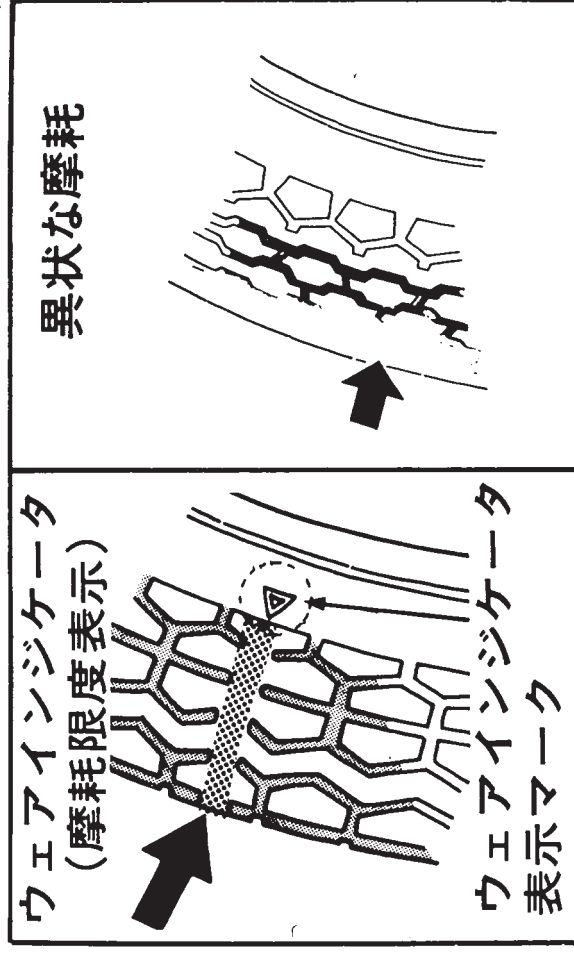


《溝の深さと異状な摩耗》

- ・溝の深さに不足がないかをウェアインジケータ(摩耗限度表示)により点検します。
- ・ウェアインジケータがあらわれたらタイヤを交換してください。
- ・タイヤの接地面が異常に摩耗していないかを点検します。



《金属片、石などの異物》

タイヤの接地面や側面に、釘や石などがささったり、かみ込んだりしていないかを点検します。

注意

- ・空気が正常でなかったり、タイヤに亀裂損傷や異常摩耗があるとハンドルをとりれたり、パンクの原因になります。

